様式２１－１　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（用紙Ａ４）

提出日　令和　　年　　月　　日

日本下水道事業団

　契約職

　　　　　　　　　殿

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　会社名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名(代表者)　　　　　　　印

技 術 提 案 回 答 書

工事名

総合評価に係る技術提案（品質確保の技術提案及び施工計画）については、以下のとおりとします。技術提案が適正と認められた内容については、技術提案書に基づいて施工します。

|  |  |
| --- | --- |
| 技術提案項目 | 提案内容 |
| ［入札説明書に記載された技術提案内容毎に記載］ | ［提案内容を簡潔に記載］ |
| ［入札説明書に記載された技術提案内容毎に記載］ | ［提案内容を簡潔に記載］ |
| ［入札説明書に記載された技術提案内容毎に記載］ | ［提案内容を簡潔に記載］ |

注１）提案内容の欄は、施工方法等の技術提案を求めた場合には技術提案の概要を、数値等を求めた場合はその提案値を簡潔に記載する。

　　注２）提案内容の具体的事項については、様式２１－２に記載する。

　　注３）本様式の電子データ（Microsoft　Word2010形式以下又はExcel2010形式以下で作成）を添付すること（CD-R）。

様式２１－２　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 （用紙A４）

技術提案書（施工計画審査型および技術提案審査型）

工事名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　会社名

技術提案項目：　［入札説明書に記載された技術提案内容毎に記載］

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 技術提案内容－１ | ［参加者の技術提案内容を簡潔に記載］ | 参考資料番号  （　　　　） |
| 技術提案内容の効果 | ［標準案に比べ提案内容の効果・優位性・有効性等を具体的かつ簡素に記載］ | |
| 技術提案内容の  効果の根拠 | ［具体的な手法及び技術的な根拠を具体的かつ簡潔に記載］  ［必要に応じて、添付資料として試験成績表・カタログ、文献、図面等を別途添付する］ | |
| 技術提案内容の  履行確認方法 | ［提案された内容の履行確認方法を簡潔に記載］  ［必要に応じて、添付資料として試験成績表・カタログ、文献、図面等を別途添付する］ | |
| 技術提案内容－２ | ［参加者の技術提案内容を簡潔に記載］ | 参考資料番号  （　　　　） |
| 技術提案内容の効果 | ［標準案に比べ提案内容の効果・優位性・有効性等を具体的かつ簡素に記載］ | |
| 技術提案内容の  効果の根拠 | ［具体的な手法及び技術的な根拠を具体的かつ簡潔に記載］  ［必要に応じて、添付資料として試験成績表・カタログ、文献、図面等を別途添付する］ | |
| 技術提案内容の  履行確認方法 | ［提案された内容の履行確認方法を簡潔に記載］  ［必要に応じて、添付資料として試験成績表・カタログ、文献、図面等を別途添付する］ | |
| 技術提案内容－３ | ［参加者の技術提案内容を簡潔に記載］ | 参考資料番号  （　　　　） |
| 技術提案内容の効果 | ［標準案に比べ提案内容の効果・優位性・有効性等を具体的かつ簡素に記載］ | |
| 技術提案内容の  効果の根拠 | ［具体的な手法及び技術的な根拠を具体的かつ簡潔に記載］  ［必要に応じて、添付資料として試験成績表・カタログ、文献、図面等を別途添付する］ | |
| 技術提案内容の  履行確認方法 | ［提案された内容の履行確認方法を簡潔に記載］  ［添付資料として試験成績表・カタログ、文献、図面等を別途添付する場合は、参考資料番号を記載］ | |
| 技術提案内容－４ | ［参加者の技術提案内容を簡潔に記載］ | 参考資料番号  （　　　　） |
| 技術提案内容の効果 | ［標準案に比べ提案内容の効果・優位性・有効性等を具体的かつ簡素に記載］ | |
| 技術提案内容の  効果の根拠 | ［具体的な手法及び技術的な根拠を具体的かつ簡潔に記載］  ［必要に応じて、添付資料として試験成績表・カタログ、文献、図面等を別途添付する］ | |
| 技術提案内容の  履行確認方法 | ［提案された内容の履行確認方法を簡潔に記載］  ［必要に応じて、添付資料として試験成績表・カタログ、文献、図面等を別途添付する］ | |
| 技術提案内容－５ | ［参加者の技術提案内容を簡潔に記載］ | 参考資料番号  （　　　　） |
| 技術提案内容の効果 | ［標準案に比べ提案内容の効果・優位性・有効性等を具体的かつ簡素に記載］ | |
| 技術提案内容の  効果の根拠 | ［具体的な手法及び技術的な根拠を具体的かつ簡潔に記載］  ［必要に応じて、添付資料として試験成績表・カタログ、文献、図面等を別途添付する］ | |
| 技術提案内容の  履行確認方法 | ［提案された内容の履行確認方法を簡潔に記載］  ［必要に応じて、添付資料として試験成績表・カタログ、文献、図面等を別途添付する］ | |

　＊上記様式は、1つのテーマに対し５個の技術提案を求めた場合の例。＊

注１）技術提案２つ毎に本様式Ａ４サイズ片面１枚以内を標準とする。なお、文字サイズについては10.5又は11ポイントを標準とする(ゴシック体又は明朝体)。

注２）参考資料を添付する場合は、以下に示す項目に留意すること。

・参考資料は、技術提案書を補完する図表、写真、文献の抜粋等のみを記載すること。

・Ａ４サイズにて明確に判読できるものとし、技術提案毎に片面１枚以内とする。

　　　　ただし、根拠数値等の計算過程等を記載する場合は、技術提案毎に片面２枚以内とすることができる（参考資料は原則１枚以内であり、根拠数値等の計算過程の記載のみであれば、追加で片面１枚以内添付可）。

注３）提案内容は、具体的な根拠を伴い担保・確認ができるものとし、一般仕様書や特記仕様書による」などの抽象的な内容（「丁寧に施工する」等）の場合は評価しない。

注４）単に「品質管理の頻度を増加させる」、「出来形の基準値を厳しくする」等の品質向上に繋がらない技術提案は評価しない。

注５）「協議する」、「計画する」、「提案する」、「検討する」、「思われる」、「目標とする」は施工の実施を担保するものではないので加点評価対象としない。

注６）出来形（寸法等）管理手法は、規格値とおり仕上がっているのが当然である為、加点評価対象としない。

注７）技術提案内容に標題等を設け、その標題等に基づいた有効・無効の評価が必要となる複数の技術提案を提案しないこと。この場合には、課題等を設けた技術提案内容を加点評価対象としない。

注８）提案項目数の上限を超える提案を行った場合は、その評価項目の技術提案の全てを加点評価対象としない。

注９）本様式の電子データ（Microsoft（拡張子:DOC又はDOC）又はExcel（拡張子:XLS又はXLSX））を保存したCD－Rを添付すること。